



小野竹喬作「樹上の雪」 笠岡市立竹喬美術館蔵

笠岡地区 危険物安全協会会報

発行所
笠岡地区(組)消防本部内
笠岡地区危険物安全協会
TEL 0863-5119

あなたなら
無事故の着地
決められる

年頭のご挨拶



笠岡地区危険物安全協会

会長 天野 雄二郎

平成三十年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

本協会は、昭和三十五年笠岡市危険物安全協会として設立後、昭和四十八年には笠岡地区危険物安全協会として新たにスタートし、本年で四十五周年を迎えることとなりました。この間、各種災害防止に努め、以って産業の発展に寄与することを趣旨とし、諸事業の推進を図りながら着実な歩みを続けてまいりました。これもひとえに関係行政機関のご指導ご支援と、危険物業務に携わる会員皆様方の防災に対するご理解ご尽力の賜物と心からの敬意を表し、厚く感謝申し上げます。次第であります。

さて、国内における昨年の災害状況を顧みますと、九州北部豪雨及び台風三号の影響により土砂災害等が発生し、死者四十名、被害家屋約三千四百棟となる大規模な自然災害が発生しました。

また、主な火災として、二月に埼玉県で鎮火までに十二日間を要した大規模倉庫火災が発生した他、五月には北九州市で共同住宅火災が発生し、六名の方が犠牲となりました。

一方、危険物施設における災害状況は、一月に和歌山県有田市の危険物製造所で、潤滑油製造プラントから出火する火災が発生するなど、全国での火災・漏えい事故の発生は依然高い水準で推移しております。

幸いにも本協会管内においては、危険物に起因する事故等は皆無で、これも会員皆様方の徹底した保安管理への配意の賜物と心から感謝を申し上げます。

どうか危険物に携わる皆様方には、こうした危険物災害が一度発生すれば取り返しのつかない大災害になることを再認識していただき、それぞれの立場で日頃から安全かつ適正に取り扱う努力を積み重ねていただき、地域住民が安心して暮らせる環境づくりのため、より一層のご精進ご協力をお願いいたします。

結びに、会員皆様方の益々のご多幸ご発展を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

「成年の平穏を祈って」



笠岡地区消防組合
消防長 松尾 勝明

平成三十年の輝かしい新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、平素から危険物行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

また、貴協会は本年四月に四五周年の節目を迎えるにあたり、発足以来危険物災害の防止に多大なるご尽力をいただきましたことに重ねて御礼申し上げます。

さて、昨年の各種災害発生状況を顧みますと、昨年も全国各地で大規模な自然災害が発生し、中でも六月三十日から停滞した梅雨前線の影響により、西日本から東日本を中心に局地的に猛烈な大雨となり、甚大な被害をもたらしました。特に、福岡県朝倉市や大分県

日田市などでは、最大二十四時間降水量を更新する記録的な大雨となり土砂災害が発生、多くの人的被害と住家被害が発生しました。この様な大規模災害に対応すべく本組合でも昨年十月に島根県で実施された中四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練に参加するなど各種訓練を実施し、地域防災力の充実強化に向けて取り組んだところでございます。

一方、危険物災害に目を転じますと、一月に和歌山県有田市において、潤滑油製造プラントから出火し、鎮火までに約四十一時間を要した火災が発生したほか、三月には茨城県稲敷市で、再生燃料油の製造作業中に火災が発生し一人の尊い命が犠牲となりました。

幸いにも管内では、危険物施設等における災害事案は発生しており

ませんが、全国的には危険物施設数は減少しているにもかかわらず、危険物が起因する事故は平成六年を境に全国的に増加に転じ事故件数にあつては高止まり傾向となっております。

こうした事故等による被害を最小限にとどめるためには防災体制の拡充・強化、広域的で迅速な応援体制の確立を積極的に推進する必要があります。危険物の取扱いに従事する関係者におかれましては、コンプライアンスを励行していただき、併せて日頃から危険物を安全かつ適正に取り扱うようお願い申し上げます。

結びに、我々消防職員は、四五周年を契機に、ますます地域住民が安全で安心して暮らせる社会の実現のため全力を傾注してまいりますので、より一層のご協力をお願い申し上げますとともに、笠岡地区危険物安全協会の限りないご発展と会員皆様方のご健勝・ご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

笠岡地区危険物安全協会役員一同

役員改選

昨年四月三十日に行われた役員改選により(二年毎に改選)、次のとおり新体制が発足しました。

会長 三洋汽船株式会社

取締役社長 天野 雄二郎

副会長 株式会社金子石油店

社長 金子 洋方

協同油脂株式会社笠岡工場

工場長 古谷 晃

理事 JFEスチール株式会社西日本製鉄所福山地区

環境・防災室長 中島 聡

エムシーファーマーティコム株式会社神島工場

工場長 山田 義範

ローム・ワコー株式会社

代表取締役社長 吉岡 浩文

JFEケミカル株式会社西日本製造所

所長 田原 勉

株式会社ニッポコ岡山工場

工場長 滝野 譲治

内海株式会社

取締役社長 内海 暉夫

倉敷紡績株式会社鴨方工場

工場長 岩山 幸男

有限会社片山石油店

代表取締役 片山 基

扶桑薬品工業株式会社岡山工場

工場長 中 俊人

株式会社DNPファインケミカル笠岡工場

工場長 岡原 義典

エフピコアルライト株式会社

代表取締役 橋口 幸造

監事 浅野石油株式会社

会長 浅野 光甫

株式会社マシラガス

代表取締役 榎平 一郎

全国危険物安全協会 理事長表彰

JFEケミカル株式会社
西日本製造所 笠岡工場

平成二十九年六月五日(月)
に全国危険物安全大会が東京都内で開催され、当協会から優良危険物関係事業所として「JFEケミカル株式会社 西日本製造所 笠岡工場」が全国危険物安全協会理事長表彰を受賞されました。

同事業所は、石油コンビナート等特別防災区域にあり、多くの危険物を貯蔵し取扱っているため、災害の発生及び拡大の防止等を目的とした、事業所が実施すべき業務及び行動の基準を定めるとともに、区域内にある事業所相互の援助協力体制を確立し、総合的かつ計画的な保安対策の推進を図っています。

また、従業員への保安教育を各部署合わせて年間五百回以上、危険物施設のパトロールを



随時実施するなど、保安意識の向上を図るとともに、二年に一回、消防機関及び隣接事業所と合同で地震を想定した大規模訓練を実施するほか岡山県危険物安全協会連合会主催の危険物安全大会や消防機関が実施する初期消火訓練大会にも積極的に参加されています。
これらの取り組みにより、同事業所では危険物事故は発生しておらず、保安管理に対する姿勢は他の模範的な事業所であることから、この度の表彰となりました。

岡山県危険物 安全協会連合会 会長表彰

平成二十九年年度岡山県危険物安全大会が、五月十七日(水)に岡山市「ピュアリティまきび」において、盛大に開催されました。

安全大会で執り行われた優良危険物取扱者定例表彰式で本協会からは、次の方々が表彰の栄に浴されました。
会員の皆様とともに、心からお喜び申し上げます。

岡山県危険物連合会長表彰

(敬称省略)

萩原工業株式会社里庄工場

佐々木 康二



笠岡地区危険物安全協会書記

石井 英樹



笠岡地区危険物 安全協会 優良事業所表彰

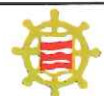


平成二十九年年度全国危険物安全週間(六月四日～六月十日)の六月五日(月)に消防本部において、笠岡地区危険物安全協会は、危険物施設の維持管理や保守点検が十分になされ、また、危険物取扱い等、保安管理の優秀な次の三事業所を表彰し、併せて記念品を贈呈しました。

坂本石油店

中国ベントナイト鉱業株式会社

有限会社 片山石油店



三洋汽船株式会社

笠岡市笠岡241818
電話0865(56)13131番(代)



エムシーファティコム株式会社
神島工場

笠岡市神島外浦5666
電話0865(56)712211番(代)



協同油脂株式会社
笠岡工場

笠岡市山口157611
電話0865(56)1007番(代)



JFE西日本製造所
笠岡工場

笠岡市銅管町9番2
電話0865(56)15130番



JFE西日本製鉄所
福山地区

福山市銅管町1番地
電話0864(94)451318番



JXエネルギー(株)特約店
(株)両備エネシス

セルフ鴨方給油所
浜口市鴨方町六条院中1846
電話0865(44)3105番



平成二十九年度活動報告

◆通常総会開催

平成二十九年度笠岡地区危険物安全協会通常総会が五月三十日(火)に会員多数のご参加をいただき、視察地に向かう車中において開催されました。

総会は、天野会長の挨拶に引き続き、会長を議長に選出後議案審議に入りました。会議は、天野議長の進行により慎重に審議が行われ、提案された平成二十九年度事業実施計画など全議案が、原案どおり満場一致で承認されました。

今回の視察地は、「四国ガス高松工場」で、初めに会社の概要説明をしていただき、その後、事業所内のガス施設の視察を行いました。普段目にすることのない巨大なLNGタンクや気化器など様々な設備を見学することができました。四国ガス高松工場の方々の親切、丁寧な説明で有意義な研修となりました。

昼食は、高松市の「庵治観光ホテル 海のやどり」で瀬戸内の魚介をふんだんに使った料理に舌つづみを打ち、また、瀬戸内海を眺望できる露天風呂につかり、和気あいあいとしたくつろぎのひとときを過ごしました。

帰路は、高松城址天守台に立ち寄り、先人の暮らしに思いを巡らせ、ゆったりとした時間を過ごし、帰笠しました。

会員の皆様の温かいご協力により有意義な総会となりましたことを、事務局一同、厚く御礼申し上げます。



◆保安講習会

平成二十九年九月二十二日(金)に危険物取扱者を対象とした危険物取扱者保安講習会を実施しました。午前は給油取扱所従事者二十八名、午後からは一般事業所での危険物取扱作業従事者六十名が受講され、ここ三年の間に改正された消防関係法令や危険物の保安に関する知識を習得されました。

危険物取扱者免状の保持者で現に危険物取扱作業に従事されている方は、消防法により三年毎に本講習を受講する義務がありますので、今一度、免状をご確認いただき、適切に受講していただきますよう、よろしく申し上げます。



◆危険物運搬車両立入検査

平成二十九年十一月二十一日(火)に笠岡市用之江にある城見交番前の国道上において、笠岡警察署員と合同で危険物運搬車両の立入検査を実施しました。

運搬中における災害については、一度発生すれば、国民の生命、身体及び財産に重大な危害を及ぼすおそれがあるほか、交通遮断による経済活動のまひ等、社会生活に多大な影響を及ぼします。

本立入検査は、危険物運搬中における事故の未然防止と危険物取扱者の保安に対する意識の高揚を図ることを目的に毎年この時期に実施しています。

ご協力のほどよろしくお願い致します。



 <p>山辺食品株式会社 明治グループ 笠岡市総部1-24番地 電話0869(50)22-24(番)</p>	 <p>キグナス石油(株)金子石油店 浅口市藤井町1-1番地 電話0869(50)44-11(番)</p>	 <p>JXエネルギー(株)サトー 笠岡市小立2000-1 電話0869(50)33-00(番)</p>	 <p>浅野石油株式会社 JXエネルギー(株)特約店 番町366-62-4703(番) 北木島366-68-2003(番)</p>	 <p>横山石油店 出光興産販売店 浅口市幡方町八木院中3667-1 電話0869(50)44-2001(番)</p>	 <p>コノエ石油特約店 内海株式会社 本社 笠岡市笠岡5000-1 電話0869(50)22-4100(番)</p>
--	---	--	---	---	--

■大会結果■

優勝	扶桑薬品工業(株)岡山工場	池田・原田チーム
準優勝	JFEスチール(株)西日本製鉄所	嵐・川幡チーム
第3位	社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会	小寺・藤本チーム
第4位	ローム・ワコー(株)B	朝原・西江チーム
第5位	倉敷紡績(株)鴨方工場	内村・三浦チーム
特別賞	JFEケミカル(株)西日本製造所 笠岡工場B	佐原・良倉チーム

■優勝コメント■



扶桑薬品工業株式会社
岡山工場チーム
指揮者:池田 誠さん
1 番員:原田 仲祐さん

Q:優勝した今の気持ちは?

池田:2回目の出場でしたが、前回よりもレベルが上がっていて、入賞は厳しいと思っていましたが、優勝できてとても驚いています。
原田:私も出場2回目でしたが、優勝でき大変うれしく思います。お世話になった方々に感謝したいと思います。

Q:勝因は?

池田:お互いを信頼し切磋琢磨できたことと、大会に参加することに対し、職場の方の理解があったことだと思います。
原田:少ない練習の中で、メリハリのついた練習ができたことが勝因だと思います。

Q:防火に対する意識の変化は?

池田:大会に参加し初期消火の重要性を改めて感じました。今後もこの経験を活かして、有事の際は冷静に行動したいです。
原田:この経験を活かして、社内だけでなく、家庭においても防火意識をしっかりと持ちたいと思います。

選手の方々、上位入賞を目指して、日頃の多忙な業務の合間を縫い、一生懸命練習を重ねてきた成果を存分に発揮されていました。会場からは、そんな選手たちに惜しみない拍手が送られ、大会は成功裏に終了しました。



笠岡地区消防組合では、事業所における火災予防の徹底、防火思想の高揚及び初期消火技術の錬磨により、職場内の防火体制の確立を図ることを目的として、十月十三日(金)にゲンキかさおか広場(ゲンキドーム)で、第三回初期消火訓練大会を開催し、十五事業所から十七チーム、三十四名の選手が参加されました。
この競技は二人一組で「火災の発見」・「通報」・「初期消火」の技術を競うもので、規律・安全性・確実性・協調性等について審査が行われます。
選手の方々、上位入賞を目指して、日頃の多忙な業務の合間を縫い、一生懸命練習を重ねてきた成果を存分に発揮されていました。



第三回 初期消火訓練大会開催



「消防たけん隊」Vol.1.5

消防庁舎公開デー

来てー見てーキャラハンミー!



平成二十九年十一月二十三日(木)に第五回目となる消防庁舎公開デーを開催しました。今回は笠岡地区消防組合発足四十五周年を記念し、オープニングセレモニーとして笠岡保育園鼓笛隊が元氣あふれる演奏を披露し、庁舎公開デーが華々しく開会されました。
台風の影響で日程を変更したことにより、当初予定していた体験を実施することができなかったブースもありましたが、多くの来場者に消防署の様々な仕事を体験していただき、防災について学んでいただくことができました。

<p>株式会社 カンパニー</p> <p>笠岡地区の各地 電話0869(0)57-0001</p>	<p>昭和シェル石油 鴨方給油所</p> <p>株オオシマ</p> <p>浅口市鴨方町六条院中1-4060-1 電話0869(0)57-4000</p>	<p>株マシラガス</p> <p>本社 笠岡市笠岡4-918-9 電話0869(0)57-2811</p>	<p>伊藤忠エネクス販売店</p> <p>株スタンドワン</p> <p>笠岡市笠岡4-0001-2 電話0869(0)57-4000</p>	<p>中山燃料株式会社</p> <p>笠岡市笠岡0008-8 電話0869(0)57-2450</p>	<p>昭和シェル石油</p> <p>スズキアルト笠岡販売(株)</p> <p>セルフ新賀給油所</p> <p>笠岡市新賀075-1-2 電話0869(0)57-2288</p>
---	--	---	--	---	--

平成30年 春の火災予防運動

「火の用心

ことばを形に 習慣に」



この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として実施します。

重点目標

- 1 住宅防火対策の推進
- 2 乾燥時及び強風時火災発生防止対策の推進
- 3 放火火災防止対策の推進
- 4 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- 5 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- 6 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- 7 林野火災予防対策の推進

住宅火災のちを守る7つのポイント

3つの習慣

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 1 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防炎品**を使用する。
- 3 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**等を設置する。
- 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために**隣近所の協力体制**をつくる。

第16回子ども消防写生大会

平成二十九年十月七日(土)に、笠岡市立カブトガニ博物館内の恐竜公園において、「こども消防写生大会」を開催しました。台風の影響により延期となりましたが、当日は百三十九作品の力作が応募されました。

たくさんのご参加ありがとうございました。各賞につきましては、左記のとおりです。

岡山県知事賞



真鍋 瑛太くん
里庄西小学校 4年



安福 優里奈さん
中央小学校 2年



まなべ あおたくん
里庄西幼稚園 5歳

笠岡地区消防組合消防長賞



藤井 来光さん
金浦小学校 4年



野宮 蒼太くん
中央小学校 1年



原田 賢人くん
里庄西幼稚園 6歳

岡山県消防協会会長賞



中野 遥香さん
大島小学校 5年



中塩 絢香さん
金浦小学校 3年



大月 姫花さん
横江幼稚園 6歳



 <p>ROOM'N'GO 株式会社 電話(0866)679-0111</p>	 <p>株式会社 ニッペン 岡山工場 電話(0866)514-1155</p>	 <p>株式会社 DNPファインケミカル 笠岡工場 電話(0866)621-0000</p>	 <p>倉敷紡績株式会社 鴨方工場 電話(0866)441-0367</p>	 <p>シャープタカ電子工業株式会社 本社 浅口市郡里町里見3-2-11 電話(0866)641-4131</p>	 <p>扶桑薬品工業株式会社 岡山工場 電話(0866)641-4111</p>
--	--	---	---	--	---



今回は、浅口郡里庄町里見にあるアマノフーズブランドを手掛ける「アサヒグループ食品株式会社岡山工場」を訪ねました。「アマノフーズ」は、「天野実業株式会社」によって、誕生したブランドです。同社は、日本の食卓には欠かせないおみそ汁を中心に、フリーズドライ製品を製造する企業として長年愛されてきましたが、この度アサヒグループ食品と合併し、新しい体制でのスタートを切りました。

アサヒグループ食品は、『食の探求により、「おいしさ+α」をお客様へお届けし、新たな生活スタイルの提案をします』という企業理念のもと、消費者の多

様化するニーズに応えらるとともに、新たな価値の提案にチャレンジしている企業です。

今回のさわやかさんは、研究開発本部 商品開発四部の森長千代子さんをご紹介します。

Q. 就職のきっかけは？

A. 短大在学中に食品会社に勤めたいとの思いを抱きました。そこで、就職活動の際、先生に「家から通勤できる場所にある食品会社を教えてください。」と相談したところ、天野実業株式会社を紹介されたことが就職のきっかけです。

それまでは、ただ漠然と食品会社に就職したいとの思いしかありませんでしたが、入社し、仕事をしていくうちに、商

品開発過程での様々な発見におもしろさを感じました。現在も入社当初からの配属先である商品開発部に所属、日々商品開発に取り組んでいます。

「チベーション」は会社の発展にも繋がります。また、同時に情熱を持って生まれた商品は、きつとお客様も喜んでいただけると信じています。

Q. 好きな言葉は？

A. 「ご安全に」です。

工場で働く者として、安全に注意を払えるようにお互いを気遣って掛け合う言葉だと思っています。優しい気持ちになれる言葉であるとともに、この言葉を聞くと何気なくしている作業でも本当に安全に配慮できているのかとハッと気づかされ、より安全に対する気配りができるようになりました。

この言葉を聞いて、みんなが同じ気持ちになり、安全への配慮を考えてくれるとうれしいです。

Q. 将来について？

A. 若い人たちが「夢」を持って楽しんで仕事ができるように、そして、その夢を実現できるような環境を作りたいです。

研究者が、自分たちで創造し研究開発を重ねて何かを作り上げることのできる環境は、とてもワクワクしますし、そのモ

A. 幼い頃、年末になると拍子木を使って夜警をしていました。冬になるとそのことが思い出され、火の元に気を付けなといいけないという気持ちがいつそう強まります。職場でも地震の際や警報器が鳴った時には、ガスの元栓を閉めるなど安全・安心を守るための行動を心がけています。

【事務局談】

商品開発に対する熱い情熱を持った、後輩思いの頼れる女性リーダーでした。

今後のご活躍を心からお祈りいたします。

最後に、快く取材に応じてくださいました「アサヒグループ食品株式会社 岡山工場」の関係者の皆様と森長さんに心から御礼を申し上げ、今回の取材を終わります。



 <p>つばめや</p> <p>浅口市勝方町益城3-2-11 電話0866(0)644-3411 番</p>	 <p>坂本石油店</p> <p>笠岡中本町 2-4-9 電話0866(0)661-0741 番</p> <p>コスモ石油鶴方給油所</p>	 <p>山陽道 笠岡インターTS</p> <p>笠岡市小平井1-7-39-1 電話0866(0)663-7383 番</p> <p>株式会社 ENEOSウイング</p>	 <p>岡山下り</p> <p>浅口郡里庄町新庄578-1の2 電話0866(0)641-1200 番</p> <p>株式会社 ENEOSウイング</p>	 <p>上野油業株式会社 里庄給油所</p> <p>浅口郡里庄町浜中0-3-12 電話0866(0)641-3290 番</p>	 <p>JXグループ 株式会社 ENEOSロイヤル</p> <p>Dr.Drive セルフ給油センター店 電話0866(0)441-2525 番</p>
---	---	---	--	---	---

セルフスタンドの 保安確保について

全国のセルフスタンドにおいて、顧客の監視業務をすることなく、自動で給油許可ができる装置を取り付け、営業を行っている施設が確認されています。



これを受けて総務省消防庁から保安確保を図るため、消防法令の遵守について通知が発出されました。セルフスタンドでは、ガソリン等の危険物の火災危険性について十分認識していない顧客が利用する

場合もあることから、利用者の安全確保のため、セルフスタンドの関係者による顧客の給油作業等の適切な監視が必要不可欠です。給油許可は、必ず利用者の給油行為が適切であるかを確認した後に行ってください。



お知らせ

平成三十年度試験及び講習日程

◎危険物取扱者試験

- ・第一回試験日／6月24日(日)
- ・第二回試験日／10月21日(日)
- ・第三回試験日／2月17日(日)

◎危険物取扱者試験事前講習会

- ・第一回 講習日 5月8日(火)
受付期間 4月2日(月)～4月20日(金)
- ・第二回 講習日 10月2日(火)
受付期間 8月1日(水)～8月24日(金)

申込先 笠岡市十一番町四三
笠岡地区消防組合消防本部予防課
受講場所 笠岡市十一番町十六二
サンライフ笠岡

◎危険物取扱者保安講習会

講習日 9月28日(金)
午前 給油取扱所従事者等
午後 その他の危険物施設従事者
受付期間 7月9日(月)～7月31日(火)

申込先 岡山市北区丸の内二二二二〇
(一社)岡山県危険物安全協会連合会
受講場所 笠岡市六番町一番十号
笠岡市民会館

※今年度から受講場所が笠岡市民会館になっていますので、お間違いないようにお願いします。
※願書については、消防本部予防課にて配布しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

新入会員の紹介

平成二十九年度から、次にご紹介いたします事業所が、笠岡地区消防組合管内で新たに危険物施設を設置され、協会に入会されました。よろしくお願ひします。

会社名

株式会社 太陽商会鴨方支店

浅口市鴨方町本庄三八五二三

【危険物施設】 自家用給油取扱所

笠岡地区危険物安全協会会員数

普通会員 136事業所
賛助会員 36事業所
合計 172事業所

(平成29年12月31日現在)

原稿募集

会員の皆様には、会報発行につきまして、ご協力いただき感謝申し上げます。

会報の企画、編集にあたりましては、常に会員の皆様の興味ある記事を考えております。

お気づきの点がございましたら、ご意見をお願いします。

▼送り先

〒七一四〇〇九八 笠岡市十一番町四三

笠岡地区消防組合消防本部予防課内

笠岡地区危険物安全協会事務局

電話 〇八六五二八三二二二

FAX 〇八六五二八三二七四〇